

1月の保育のねらい 精進(つとめます)

- ・他人の仕事に協力する。
- ・寒さにも怠けない。
- ・お正月を迎えた事を喜びあう。
- ・今年から1年生・進級という新たな自覚を持つ。



ふじ・さくら・たんぽぽ組

- ・お正月遊びを楽しみ数や文字に興味・関心を持つ。

ひまわり・れんげ組

- ・保育士や友だちと一緒にお正月遊びや音楽に合わせて体を動かして遊ぶ事を楽しむ。

<行事予定>

日	月	火	水	木	金	土
1 元旦	2 休園	3 休園	4 保育開始 希望保育 愛情弁当	5	6	7
8	9 成人の日	10 郵便ごっこ (10日~13日)	11 身体測定 (れんげ)	12 身体測定 (ひまわり)	13 布団・ズック 持ち帰り	14
15	16 身体測定 (ふじ・さくら ・たんぽぽ)	17 絵本デー (たんぽぽ・ひまわり)	18 餅つき会 愛情弁当	19	20 エコネット 鮭の学習会(ふじ) 13:40~14:40 布団・ズック持ち帰り	21
22	23 集金袋持ち帰り 避難訓練	24 お店やさんごっこ	25 お店やさんごっこ	26 誕生日会	27 布団・ズック 持ち帰り 集金引き落とし	28
29	30	31				



給食献立表 1月分

4日 (水)	愛情弁当	誤嚥事故防止のため、ミニトマトやブドウ等の球状の食品は、柔らかくしたり、切ったりしてお弁当に入れるようお願いします。
5日 (木)	エビフライ マカロニグラタン わかめの酢の物 芋きんとん	
6日 (金)	松風焼き 肉ごぼう 春雨サラダ 黒豆煮	
10日 (火)	わかさぎの唐揚げ しらたき炒め 紅白なます バナナ	
11日 (水)	春巻 筑前煮 中華風酢の物	
12日 (木)	肉ギョーザ 八宝菜 レタスサラダ	
13日 (金)	茶碗蒸し ウィンナー カニカマ野菜サラダ	
16日 (月)	サーモンフライ 卵の花 大根サラダ	
17日 (火)	揚げたこ焼き 青菜の炒め煮 冬のコロコロサラダ	
18日 (水)	愛情弁当	誤嚥事故防止のため、ミニトマトやブドウ等の球状の食品は、柔らかくしたり、切ったりしてお弁当に入れるようお願いします。
19日 (木)	ハムステーキ 白菜のおかか煮 マカロニ玉子サラダ	
20日 (金)	カレー汁 福神漬け 豆腐シューマイ 棒々鶏サラダ	
23日 (月)	ソーセージドック つき大根煮 青菜のごまマヨ和え	
24日 (火)	鶏団子 白菜のスープ煮 春雨サラダ	
25日 (水)	カレイの塩焼き ひじきの炒り煮 ポテトサラダ みかん缶	
26日 (木)	肉味噌スパゲティ 玉子焼き ごぼうサラダ ゼリー	
27日 (金)	南瓜コロケ 大根と豚肉の味噌煮 コールスローサラダ パイン缶	
30日 (月)	ちくわの磯辺天ぷら 肉もやし炒め 白和え 黄桃缶	
31日 (火)	ササミカツ すき焼き風煮 切り干し大根のサラダ	

- * 18日の愛情弁当の日は、ふじ組、さくら組、たんぽぽ組はもちつき会のおもちを食べます。主食は控えめにお願いします。
- * 26日は誕生会です。肉味噌スパゲティを作りますので、主食は要りません。
- * 行事食の日を含め、お箸とコップは毎日お持ちください。
- * 材料納入等、都合により献立を変更することがあります。

あけましておめでとうございます。今年も、地場産の食材をたくさん取り入れ、衛生的で安心・安全で美味しい給食を作っていきたいと思っております。どうぞよろしくをお願いします。

せんべい、おかき、あられの違いを知っていますか？どれも米から作られる米菓で、うるち米(ごはん)が原料のせんべい、もち米(もち)が原料のおかきやあられです。あられとおかきの違いは大きさで、大きいものがおかきで小さいものをあられと呼んでいます。原料(お米の種類)と大きさの違いによって呼び名が変わる米菓。食べる機会には、それぞれの違いを味わってみてください。

<お知らせ>

- * 18日(水)にもちつき会を行います。役員さんと保育士、子供達で行う予定です。なお、給食におもちを食べますので、愛情弁当には副食とデザートを持って来てください。おもちの苦手な子や足りないかなと思われる子はおにぎりを少し持って来てくださっても結構です。また、ひまわり組・れんげ組は喉に詰まったりすると危険ですので、もちつき会には参加しません。いつも通りの愛情弁当(主食・副食)を持って来てください。

<お願い>

- * 防寒具や遊び着のループがとれている子が見られますので付けてください。
- * 休み明けで生活のリズムが乱れていますので、規則正しい生活(早寝・早起き)を心掛けてください。
- * 爪の伸びている子がいます。危険ですので定期的に切ってください。
- * 雪が積もって雪遊び出来そうな日は、雪遊びをしますので防寒具・カップズボン・足ぼそ・手袋等全部に名前を書いて持って来てください。足ぼそは、長靴に付けて履いてきてください。遊んだ日には持ち帰りますので、お家で乾かして翌日に持たせてください。尚、週末には持ち帰りますので、また月曜日に持って来てください。体調不良等外に出ない方がよい時は健康カードに×を記入してください。



* ふじ・さくら・たんぼぼ組より

縄跳び遊びや運動遊び等の後の給水にお茶を使用したいと思いますので、引き続き水筒をお願いします。ぬるめの温度でお願いします。

* ふじ組より

- 年末に持ち帰った独楽を持って来てください。
- 1月中旬、バイキングの当番を始めますので、持って来ていない方はエプロン・三角巾・マスクの用意をお願いします。当番の日には持ち帰りますので洗濯をしてお持たせください。
- 1月からふじ組のみ、マスクを使用します。(小学校就学に向けて練習の為に準備をお願いします。

* さくら組より

- 年末に持ち帰った独楽を持ってきてください。

* たんぼぼ組より

- 丸結びの練習をしたいと思いますので、1月中旬頃からお弁当箱を入れる巾着袋を風呂敷に替えてください。柔らかく大きめの物が結びやすいと思いますのでバンダナを一枚ご用意ください。(お子さんと一緒に、お家でも練習してみてください。)ご用意出来た方より替えてください。
- 又、縄跳び遊びを取り入れたいと思いますので、運動会の時のお土産の縄跳びに名前を記入してお持たせください。(縄跳びが入っていた袋は結構です。)

<御礼>

- * 赤い羽根共同募金にご協力頂きありがとうございました。
13,921円集まり、社会福祉法人 福井県共同募金協会に振込みさせて頂きました。



お部屋の中では…

ふじ組



今年もあと残りわずかとなりました。子ども達は1月のお店屋さんごっこに向け、品物作りを楽しんでいます。製作が好きなクラスなのでお店やさんに出す品物も次々に「これ作りたい」と決まり、作って楽しめています。色々な材料・用具を使って自分なりに工夫して作れるようになり、見ていても楽しいです。製作を通して、使い過ぎや無駄使いの無いよう確認し合う中で、物の大切さも気付いていけると良いなと思います。また、友だちの作った物にも興味を持ちながら、新たな発想につながると共に作る楽しさも味わえるようにしていきたいです。

さくら組



お家の方に“虫のチロリンコンサート”を見て頂く事を楽しみに劇遊びしていました。友だち同士、「こうしたら?」「次は〇〇だよ!」と伝え合い進めている姿に成長を感じました。「もっと劇したい!」と盛り上がっていますよ。天気の良い日には戸外に出て鬼ごっこや虫探し、自然物を使っておままごと等楽しんでいます。あと3ヶ月で年長組、自信を持って進級出来るよう応援していきます。

たんぽぽ組



生活発表会では、可愛らしい妖怪になった子ども達。発表会の練習では、保育士と一緒に歌を歌ったり台詞を言ったりダンスをしたりと、とても一生懸命な姿を見せてくれました。劇の本番では、保護者の方に見て頂いて緊張していた事もあったなかで最後まで発表会をやりきる事が出来、子ども達の成長を感じられる一面もありました。

来月はお店屋さんごっこや郵便ごっこに向けて、保育士と一緒に品物作りをしたり、お手紙を書いたり、楽しい活動になるようにしていきたいです。

ひまわり組



あっという間の銀世界。子ども達は早く雪遊びをしたくてうずうずしながら外を眺めています。お部屋では指先を使う遊びを取り入れています。粘土・ボタン・お箸遊び等まだ上手く出来ず苦戦している子もいますが、手先の器用さ等も養われるので楽しく遊んでいきたいです。最近は、れんげさん・たんぽぽさんと合同遊びをしています。まだ一緒に関わって遊ぶ姿は見られませんが、異年齢遊びをする事で遊びが広がってくれたらいいと思います。

れんげ組 (1歳児)



12月に入り毎日寒い日が続き鼻水や咳が出る子が増え、体調を崩してしまう子もいましたが、休息を取りながら過ごしていくようにしました。遊びの面では、室内遊びが中心となりましたが、トランポリンや鉄棒等体を動かす遊びとお絵描き・パズル等落ち着いて遊べる遊びを取り入れていく事で好きな遊びを熱中して楽しむ様子が見られました。

また、雪が降ったのでたらいに雪を用意すると感触を楽しみながらじっくりと遊び興味を持っていました。新年からも冬の自然に触れながら元気に過ごしていきたいです。

れんげ組 (0歳児)



朝、お友達が登園してくると、側まで駆け寄って顔を覗き込んだり、帰る時には、ハイタッチをしたり抱きついたり、とっても可愛い姿が見られます。室内でも元気に身体を動かし、ジャンプ台から保育士のところまで手を伸ばしてジャンプしてみたり、音楽に合わせて踊ってみたりする姿が見られます。

また、給食中には自分でスプーンやフォークを持って食べ物をすくってみようとしたり、自分でスポンに足を入れようとしてみたりと自分でやってみよう!と頑張る姿が見られます。少し手を貸しながら自分で出来た!の気持ちが芽生えるように応援していきたいです。



新年あけましておめでとうございます
去年は子どもたちのため、保育園の活動に
ご理解ご協力いただき誠に有難うございました
本年もよろしく願いいたします。



世の中安穏なれ

今年一年の世相を表す漢字として 2022 年は、「戦」が選ばれました。みなさんの選ばれた漢字は何だったでしょうか。私は「悩」だったかな。2022 年も新型コロナが収まりを見せず、保育園の子どもたちの健全な成長と健康保持を考えながら、どちらに重きを置くか悩みながら過ごした一年間だった様な気がします。

さて、2022年の漢字として「戦」が選ばれたのは、ウクライナ侵攻に始まる戦争やサッカーのワールドカップ戦もあって「戦」の漢字が選ばれたそうです。2022年に「戦」の一文字が選ばれましたが、考えてみると私たち人間からは戦いは切り離せなかったのではないのでしょうか。人間は遙か昔より、戦争やスポーツ、勉強等で戦いや競争の満ち溢れた世界に暮らしています。確かに戦い競い合うことで自己の資質を高め他者の能力を高めることにおいて戦いや競争は有効であり必要なものであると思いますが、ときに敗者は、涙を流し、血を流し、この世の中から抹消されることもあります。本当の意味での共存する平和な社会とはいえないような気がします。

子どもたちの世界においても競争や戦いは存在し、かけっこや縄跳びなど友達と競い合うとき勝者は喜んでいますが、敗者は時に悔し涙を流します。友達と意見が食い違った時や両方の主張がぶつかったとき喧嘩になるときもあります。時には一番になりたいがためにしなければならないことをおろそかにしたり、友達の邪魔をすることもあります。そんな子どもたちの姿のなかに自分自身を見失ってしまうことがあります。

その昔、親鸞聖人は門弟たちにあてたお手紙の中で

「・・・世の中安穏なれ 仏法ひろまれ・・・」

とおっしゃられています。戦乱の中に生きられた親鸞聖人は、世の中が平和になるためには人々が「自分が一番、自分だけは。」の心から離れることが大事であり、そのためには共に生きていくことの深さを教えてくれる仏法(仏教)が広まることを願われた言葉です。今なお戦いの中にある私たちが深く胸に刻まなければならない言葉であり、私もこの言葉を深く受け止め、少しでも他者に寄り添える自分になりたいと思います。

園長 玉前晃